



こうめいたちかわ 通信



立川市議会議員 高口靖彦
 電話・FAX 534-0267 柏町在住
 E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
 http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi

令和3年 第2回 定例会

★令和3年度立川市一般会計補正予算等を可決

令和3年第2回定例会が6月2日から24日までの会期で開催されました。本定例会中に、専決処分を含め3度の一般会計補正予算の議案が提出されました。4月14日と27日に開催された臨時会での補正予算と併せ、歳入歳出の予算額はともに、当初予算より13億円増の約792億円となりました。

このうち、**新型コロナウイルスワクチン接種事業**によるものが約3.4億円(全額国庫補助)になります。また24日、本会議開催前に新型コロナウイルス感染症対策に関する協議会を開き、公明党会派として、平日夜間の接種、通勤を考慮した接種場所、予約のキャンセル対応、ワクチン接種に関する情報発信の充実等を市当局に求めました。

16日に開かれた環境建設委員会で、建設中の新清掃工場の施設名称が”立川市クリーンセンター”に決定したことが報告され、17日の文教委員会では、立川市新学校給食共同調理場のイメージスケッチ(右図)が示されました。

(4) イメージスケッチ



高口やすひこの一般質問から(要旨)

★災害時における、一般廃棄物としての”し尿処理”についての計画策定は？

＜答弁＞ 災害時においても、し尿も含め一般廃棄物全てにおいて、継続的かつ確実に処理を実施しなければならないと認識している。本市の災害廃棄物処理計画の見直しが必要と考えている。(ごみ減量化担当部長)

★ヤングケアラーの実態把握を急ぎ、早期の支援計画策定を

＜答弁＞ ヤングケアラーと思われる子どもへ対応していく必要性は認識しているが、現時点では議論を行うまでに至っていない。今後、国の取組に連動し、社会的認知度が向上するよう広報・啓発を行っていく。(子ども家庭部長)

児童・生徒に「たちかわ電子図書館の利用カード」を交付へ

これまで「たちかわ電子図書館」の利用にあたっては、市内各図書館に来館し、利用登録をする必要がありましたが、同様のサービスが受けられるよう、市立小中学校を通じて全児童・生徒に電子図書館専用の「たちかわ電子図書館利用カード」が交付(10月1日利用開始)されます。また、新たに学習支援に役立つ図鑑・歴史・地理・文学・絵本・ライトノベル等のコンテンツが充実され、児童・生徒の1人1台タブレットPCと連携した更なる活用が期待されます。公明党市議団は、電子図書館の充実を訴えています。



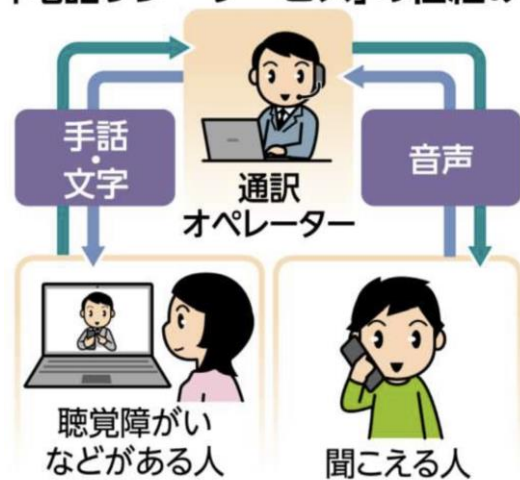
左の QR コードでアクセスできます。

公共インフラとして「電話リレーサービス」が開始しました！

電話リレーサービスは、聴覚や発話に困難のある方と聞こえる人との会話を、通訳オペレータが手話・文字と音声を通訳することにより電話で双方向につながるサービスです。公明党が推進して昨年6月に成立した「聴覚障がい者等による電話の利用の円滑化に関する法律」に基づくもので、24時間365日サービスが提供されることとなりました。「情報バリアフリー社会」が大きく前進します。詳細は日本財団電話リレーサービスのホームページをご参照下さい。



「電話リレーサービス」の仕組み



「水道スマートメーター」導入加速へ 使用量を「見える化」

東京都は、水の使用量を遠隔で自動検針できる「水道スマートメーター」の導入を加速させ、2024年度までに約13万個の設置目標を掲げた、「水道スマートメーター トライアルプロジェクト推進プラン」を公表しました。通信機能を備え、一定時間ごとに水の使用量などのデータを水道事業者へ送信します。住民向けサービスとして、スマホ等で情報閲覧ができる”お客様総合アプリ(仮称)”を明年度に公開予定。検針票・請求書の電子配信、**高齢者の見守り支援等にも活用**されます。都議会公明党が推進する施策です。公共施設が先行されますが、30年代までに都営住宅や一般家庭を含め全戸導入を目指しています。

電子式メータ



通信機器



スマートメータ



1時間ごとの指針値
漏水などのアラーム情報

データセンター



請求書・検針票の電子配信
使用量の変化の通知等



日々の水量データ確認等

お客さま



お客さま総合アプリ(仮称)の導入

- スマートメータの導入に併せて、各種申込手続、料金の支払い、情報閲覧などを一元的に受け付けるスマートフォンアプリを導入します。
- 検針票や請求書の電子配信や、見える化・見守りサービスはお客さま総合アプリ(仮称)でご利用いただけます。
- スマートフォンアプリは、令和4年度にリリースする予定です。



途上国へのワクチン供給支援 ビル・ゲイツ氏が山口代表に感謝状

途上国のワクチン接種を推進する国際組織「Gavi ワクチンアライアンス」などに資金を拠出する慈善団体「ビル&メリンダ・ゲイツ財団」を設立したビル・ゲイツ氏（米マイクロソフト社の創業者）は、途上国へのワクチン供給に向けた支援を強く推進してきた公明党の山口那津男代表に感謝状（6月9日付）を寄せられました。ゲイツ氏は、日本政府が主導的な役割を果たす上で「貴代表のリーダーシップの下、貴党が極めて重要な役割を担っていただきましたこと、心より御礼申し上げます」と謝意を表明されました。



ビル・ゲイツ氏が山口代表に寄せた感謝状

立川市の新型コロナウイルスワクチン接種

現在、立川市では高齢者接種が順調に進み、64歳以下の方への接種として、予約混雑を避けるため、年代を区切って接種券が発送されています。ワクチン接種の基本的な情報、スケジュール、予約方法の詳細、接種場所などについては、立川市ホームページをご参照下さい。



立川市のワクチン接種までの流れ

① 接種券が届く

② 予約をする

③ 接種する

インターネット予約

立川市接種予約受付システム

<https://v-yoyaku.jp/132021-tachikawa>

パソコン、スマートフォン、タブレットで24時間予約可能。
初回とパスワード変更時にメールアドレスが必要。

電話予約

立川市新型コロナウイルスワクチン接種予約センター

0120-741-567

受付時間は8:30~17:30
(土日祝を含む)
※電話の混雑状況によりお待ちいただく場合があります。

新型コロナワクチンに関する緊急要望を提出



ワクチン接種予約の開始直後、電話が繋がらない、ネットが使えない等、多くのご意見・ご要望を頂きました。課題を整理し、5月11日に清水庄平市長へ16項目の緊急要望を提出し改善を求めました。予約センター電話回線の増設、ネット予約の空きがある会場だけを表示等、数多くの改善が実現しました。

東京都議会議員選挙で公明党全員当選！



7月4日に投開票された東京都議会議員選挙において、公明党は23名の公認候補全員の当選を果たすことができました。全員当選は8回連続となります。

公明党の勝利は、都に対する緊急要望でコロナ対策をリードし、防災や少子高齢化などの分野でも都民の命と暮らしを守ってきた実績が高く評価され、都民目線の政策・公約に厚い信頼が寄せられた結果であると確信します。今後も皆様の期待に応えるべく、公明党議員一致団結して頑張つて参ります。今秋までに実施される次期衆院選の連続勝利に向け、引き続き、公明党に絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

次期衆院選に挑む 東京都ブロック



河西宏一 (かさい こういち)
新 党青年局次長。同東京本部副幹事長
 党職員。東京大学卒。41歳

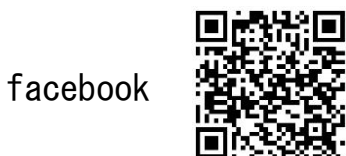


高木陽介 (たかぎ ようすけ)
現 党国会対策委員長、同東京都本部代表
 元経産・内閣府副大臣。創価大学卒 61歳

次期衆院選に挑む公明党の比例区(東京都ブロック)予定候補を紹介します。




SNS等で、高口やすひこの日々の活動の様などを情報発信しています。是非ご覧ください！



身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》
 ・毎週水曜日(第5週を除く)14時から
 ・立川市錦町1-4-4 立川サニ-ハイツ301
 *予約制です。



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！
 ◆議会運営委員会委員長 公明党立川市議団幹事長
 公明党立川総支部 発行